

令和4年度 在宅医療・介護 多職種連携推進研修会報告

開催日時：令和5年1月17日（火）14：00～15：15

開催場所：八百津ファミリーセンター 大研修室

対 象：加茂地域の医療・介護・保健福祉関係者等

参加者数：43名



(研修会の様子)

<開催内容>

講演タイトル：在宅医療・介護連携の推進について

講 師：酒向圭介氏 有本整形外科リハビリ・ケアセンター（川辺町）理学療法士
通所リハビリ・訪問リハビリと家族、ケアマネジャーとの連携について退院後のリハビリについて事例を交えて話していただきました。

<参加者からの感想> ※アンケート一部抜粋

- ・リハビリテーションからの視点での地域連携がよく分かった。
- ・実際に症例を聞くことで、多職種との連携の必要性を再認識した。
- ・個別のリハビリに工夫して取り組まれているのが印象的でした。

<今後どのような支援に役立てられるか>

- ・リハビリと医療との連携の重要性を再認識することができました。連携することで利用者のためになる。
- ・入院の際、リハビリ職からの情報提供ができるよう働きかけたいと思いました。
- ・手すりの位置など細かい所まで気が付いてくださるので、もっとリハビリ職と連携していきたいと思った。